

3類型	農林水産物	通巻番号	2-28-11
地域資源名	ナマコ	認定日	平成29年2月3日
地域	青森県佐井村	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名：下北産ナマコを使ったサプリメント等の開発、製造、販売

会社名：有限会社こめいち奥本商店（法人5420002019314） 所在地：青森県下北郡佐井村大字佐井字大佐井18  
 連絡先：TEL：0175-38-4108  
 FAX：0175-38-4134

H P: <https://www.facebook.com/komeichi.cc/>

### 事業概要(地域産業資源の活用)

青森県はナマコの水揚量全国2位であるが大部分は塩蔵、乾燥加工を行った後、中国向けに輸出されている。ナマコは漢方医学では、虚弱体質、血行不良、便秘、肺結核、貧血などの治療に用いられており、コラーゲン、ホトキシン(強い防カビ作用を持ち白癬菌を原因とする水虫やタムシの治療薬として実用化)、コンドロイチン硫酸などを含んでいる。青森県内ではナマコは主に生で食されているが、本事業では、佐井村産のナマコを使い、自社で乾燥、粉末化し、サプリメント等を開発、製造する。



【地域産業資源ナマコ】

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

サプリメントは、多くの消費者に健康維持のために定期的に摂取されており、男性よりは女性、しかも40代～60代を中心に、消費されている。本事業の製品は、機能性を強く打ち出すものであり、市場性はあると見込まれる。

#### ◆需要の開拓の方針

健康食品を定期的に摂取している人を販売ターゲットとし、特に男性向けの新たな需要の開拓を行う。

#### ◆商品の特性

健康志向の高まりのなか、中高年の男女を販売ターゲットとし、血糖値の低下作用、頻尿の改善といった特性をもつ商品を目指している。その点において、本事業の製品は、他の競合品、類似品と比べても競争力がある。



【干しナマコ】

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

弘前大学農業生命科学部にはナマコ研究部門が設置され、機能性研究などを行っている。同研究部門や県内のナマコを研究しているさまざまな会に加入し、商品開発への助言など協力を得ていく。



【ナマコ粉末】